

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 滝沢ハム株式会社
 コード番号 2293 URL <http://www.takizawaham.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 瀧澤 太郎
 (氏名) 山口 輝

上場取引所 東
 TEL 0282-23-5640

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,232	4.3	△103	—	△77	—	△108	—
25年3月期第1四半期	6,938	△1.1	△1	—	2	△95.9	△3	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △64百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△10.52	—
25年3月期第1四半期	△0.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	12,513	2,262	18.1	220.29
25年3月期	11,593	2,327	20.1	226.62

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,262百万円 25年3月期 2,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,600	4.2	105	—	100	—	45	—	4.38
通期	29,500	4.9	300	—	290	—	170	—	16.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	10,510,000 株	25年3月期	10,510,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	240,284 株	25年3月期	240,284 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	10,269,716 株	25年3月期1Q	10,269,967 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権による金融政策や経済政策への期待感から円安・株高が進行し、輸出企業を中心に景気回復の兆しが見られました。

当業界におきましては、雇用や所得環境の改善が見られず消費者の低価格志向が続く中、急激な円安の影響で原材料価格及び燃料費等の価格が高騰し、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは今年度の新商品を中心に売上の拡大を図るとともに、生産ラインの見直しによる製品の歩留り改善や労働時間の短縮等コスト削減に努めてまいりました。また、食肉部門におきましては、北米産のブランド牛肉・豚肉の拡販に努め食肉部門の売上回復を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、ハム・ソーセージ等の食肉加工品等の売上は伸び悩みましたが、食肉部門は相場の回復や輸入食肉の販売強化を図った結果、売上高は72億32百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

損益面につきましては、人件費等の製造コストの削減に努めましたが、原材料及び包装資材等の価格上昇及び電力料金や物流費の増加等の要因により営業損失1億3百万円（前年同期1百万円の営業損失）、経常損失77百万円（前年同期2百万円の経常利益）、四半期純損失1億8百万円（前年同期3百万円の四半期純損失）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ハム類等既存商品の売上は伸び悩みましたが、生ハムや新商品の拡販を図ったことによりこの部門の売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は28億48百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ等既存商品の売上が伸び悩んだため、この部門の売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は10億33百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、食肉一次加工品の売上は伸び悩みましたが、輸入牛肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努め売上高は増加しました。国産牛肉・豚肉についても、相場の回復と販売の回復により増加いたしました。この結果、この部門の売上高は33億27百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、飲食業を経営する株式会社ワールドフードサービスの店舗を改装により休業したことから売上高が減少したため、この部門の売上高は23百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より事業部門別の区分を変更しており、各事業部門別の比較については、変更後の区分に組み替えた数字で比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億19百万円増加し、125億13百万円となりました。これは主に、現金及び預金、受取手形及び売掛金並びにたな卸資産の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ9億84百万円増加し、102億50百万円となりました。これは主に、買掛金及び短期借入金の増加によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し、22億62百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において平成25年5月14日に公表した平成26年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成25年6月27日開催の定時株主総会において、経営改革の一環として、役員退職慰労金制度廃止に伴う打切り支給(支給の時期は各取締役及び監査役の退任時)を決議いたしました。

これに伴い、第1四半期連結会計期間において、当社の「役員退職慰労引当金」130百万円を取崩し、打切り支給に伴う未払額を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,604,919	2,014,903
受取手形及び売掛金	3,043,343	3,261,262
商品及び製品	1,131,226	1,284,546
仕掛品	162,500	207,110
原材料及び貯蔵品	182,290	230,961
繰延税金資産	53,392	53,392
その他	52,042	32,737
貸倒引当金	△4,914	△4,988
流動資産合計	6,224,799	7,079,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,393,551	1,431,981
機械装置及び運搬具(純額)	190,197	180,843
土地	1,842,375	1,840,686
リース資産(純額)	430,784	408,290
その他(純額)	78,790	86,741
有形固定資産合計	3,935,700	3,948,543
無形固定資産		
60,788		61,089
投資その他の資産		
投資有価証券	1,108,984	1,176,649
繰延税金資産	7,765	7,765
その他	262,033	263,921
貸倒引当金	△6,897	△24,743
投資その他の資産合計	1,371,885	1,423,592
固定資産合計	5,368,373	5,433,225
資産合計	11,593,173	12,513,151

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,753,389	3,319,527
短期借入金	2,877,608	3,198,274
リース債務	121,659	122,831
未払法人税等	20,969	7,761
賞与引当金	82,801	27,220
訴訟損失引当金	37,000	60,000
その他	895,829	1,061,538
流動負債合計	6,789,257	7,797,153
固定負債		
長期借入金	1,311,027	1,260,481
リース債務	349,804	324,710
繰延税金負債	58,586	81,763
退職給付引当金	578,682	566,161
役員退職慰労引当金	131,737	2,615
環境対策引当金	10,555	10,555
その他	36,248	207,365
固定負債合計	2,476,641	2,453,652
負債合計	9,265,898	10,250,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	685,424	685,424
利益剰余金	452,579	344,544
自己株式	△3,975	△3,975
株主資本合計	2,214,528	2,106,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,746	155,852
その他の包括利益累計額合計	112,746	155,852
純資産合計	2,327,275	2,262,346
負債純資産合計	11,593,173	12,513,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,938,008	7,232,940
売上原価	5,753,205	6,104,834
売上総利益	1,184,803	1,128,106
販売費及び一般管理費	1,186,794	1,231,448
営業損失(△)	△1,991	△103,342
営業外収益		
受取利息	22	106
受取配当金	10,900	11,268
補助金収入	347	743
受取賃貸料	5,219	6,794
設備負担金収入	—	8,585
その他	7,300	13,305
営業外収益合計	23,789	40,803
営業外費用		
支払利息	16,386	14,793
その他	2,946	—
営業外費用合計	19,332	14,793
経常利益又は経常損失(△)	2,465	△77,332
特別利益		
損害賠償金収入	—	1,044
特別利益合計	—	1,044
特別損失		
固定資産除却損	1,492	2,012
減損損失	880	1,717
投資有価証券評価損	344	—
訴訟損失引当金繰入額	—	23,000
特別損失合計	2,717	26,730
税金等調整前四半期純損失(△)	△251	△103,018
法人税、住民税及び事業税	3,628	5,016
法人税等調整額	3	0
法人税等合計	3,632	5,017
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,884	△108,035
四半期純損失(△)	△3,884	△108,035

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,884	△108,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,512	43,105
その他の包括利益合計	△17,512	43,105
四半期包括利益	△21,396	△64,929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,396	△64,929

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。